別表第二号の二第6　船舶局（特定船舶局を除く。以下この別表において同じ。）の工事設計書の様式（第4条、第12条関係）（総合通信局長がこの様式に代わるものとして認めた場合は、それによることができる。）

1枚目

工事設計書		
1　無線局の別		
2　電波法第33条の規定により備えられている無線設備		□
3　装置の区別	番号	第　　装置
	無線設備の種別	コード〔　　〕
	現用又は予備の別	□現用　□予備
4　通信方式コード		
電波の型式		
定格出力(W)		
空中線電力(W)		
空中線電力低下の有無		□有　□無
変調方式コード		
送信機 製造者名		
検定番号、適合表示無線設備の番号又は名称		
製造番号		
6　受信機 区別		□送信機と同じ
製造者名		
検定番号又は名称		
製造番号		
7　補助電源		□有　□無
空中線系 8　空中線系番号		
9　空中線型式等		送受の別コード　基本コード　付加コード　偏波面コード
空中線 高さ(m)		
空中線 利得（dBi）		
10　発射する周波数等		
11　受信する周波数		□構成が複雑で記載が困難なため、構成を別に添付する。
12　空中線系に関するその他の事項		

長辺　　短辺　（日本工業規格A列4番）

別表第二号の二第6　船舶局（特定船舶局を除く。以下この別表において同じ。）の工事設計書の様式（第4条、第12条関係）（総合通信局長がこの様式に代わるものとして認めた場合は、それによることができる。）

1　1枚目

工事設計書

1　無線局の別　　※　整理番号

2　法第33条の規定により備えられている無線設備　□

3　装置の区別 番号	無線設備の種別	現用又は予備の別	4　通信方式コード	5　送信機 電波の型式	定格出力(W)	空中線電力(W)	空中線電力低下の有無	変調方式コード	製造者名	検定番号等又は名称	製造番号	6　受信機 製造者名	検定番号又は名称	製造番号	通過帯域幅	7　補助電源
第　装置	コード[　　]	□現用 □予備					□有 □無									□有 □無

8　空中線系番号	9　空中線 空中線型式等 送受の別コード	基本コード	付加コード	偏波面コード	高さ(m)	利得(dBi)	10　給電線等 給電線損失 送信(dB)	受信(dB)	共用器損失 送信(dB)	受信(dB)	その他損失 送信(dB)	受信(dB)	11　発射する周波数等	12　受信する周波数

13　空中線系に関するその他の事項

□　構成が複雑なため記載が困難であり、構成は添付図面のとおりである。

2　法第33条の規定により備えられている無線設備　□

3　装置の区別 番号	無線設備の種別	現用又は予備の別	4　通信方式コード	5　送信機 電波の型式	定格出力(W)	空中線電力(W)	空中線電力低下の有無	変調方式コード	製造者名	検定番号等又は名称	製造番号	6　受信機 製造者名	検定番号又は名称	製造番号	通過帯域幅	7　補助電源
第　装置	コード[　　]	□現用 □予備					□有 □無									□有 □無

8　空中線系番号	9　空中線 空中線型式等 送受の別コード	基本コード	付加コード	偏波面コード	高さ(m)	利得(dBi)	10　給電線等 給電線損失 送信(dB)	受信(dB)	共用器損失 送信(dB)	受信(dB)	その他損失 送信(dB)	受信(dB)	11　発射する周波数等	12　受信する周波数

13　空中線系に関するその他の事項

□　構成が複雑なため記載が困難であり、構成は添付図面のとおりである。

長辺　　短辺　（日本工業規格A列4番）